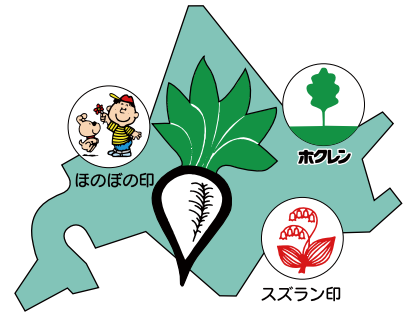


てん菜 だより

2021.11

第 5 号



発行／一般社団法人北海道農産協会／〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目 ☎011-221-2542 FAX011-221-1815
URL <https://hokkaido-nosan.or.jp>



てん菜品種試験現地圃場調査

てんさい

令和3年度のてん菜収穫・受入が開始された。猛暑による干ばつなどもあり病害の多発など生育が心配された地域もあったが、北海道農政課より発表された8月20日現在の生産見込収量はヘクタール当たり収量67.7トンと平年を上回る見込となっている。

一方砂糖需要については、一時はオリパラ特需も期待されたようだが、コロナ禍の中、東京オリンピック開催も一年遅れとなり、更に通常開催とならなかったことから、限定的な需要増はあったようだが、外食の減少や旅行需要減少に伴うおみやげの需要減など影響は大きいようである。

自分の周りでも、一般消費者・学校に向けた食・砂糖に関するイベントなどは中止を余儀なくされ、おおよそ2年間の間、需要拡大のお手伝いが滞ってしまっていることは非常に残念でならない。

緊急事態宣言解除などに伴い需要も徐々に回復しているようではあるが、なかなかすぐに元通りにはならないだろう。むしろこの機会を将来に向けた新たな需要開拓など考え方を切り替えるためには良い機会となったと前向きに考えたい。

自分の周りでもWEB会議・宅配・リモート〇〇など、かつて必要と思わなかったものが必需品となってしまっている。これを機に砂糖のことを正しく理解できているのか再確認し、この先新たな流れに乗るための準備をしていくための良い機会であったと、何年か先に呟いている自分を想像したい。

協会の普及啓発活動

北海道農産協会が担当している「JAグループ北海道「天下糖」プロジェクト」の道内対策の実施状況についてお知らせします。

ハイスクールパティシエロワイヤル

昨年に引き続き特別協賛を実施しております「ハイスクールパティシエロワイヤル2021」の本選が、7月31日にオンラインにより開催さ

JAグループ北海道特別協賛
ハイスクールパティシエロワイヤル 2021
入賞4作品発売決定! 27.10.10

今年度は13の高校から全36作品のご応募をいただきました! 審査の結果、下記4作品の入賞と全道のセイコーマート下の販売拡大が決定。本来のパティシエたちの思いが詰まったスイーツを楽しまれるのは今だけ! 是非、ご賞観ください。

最優秀賞
北海道豊川高等学校
バスカパフクリーム
クッキーシュー
270円(税込) (1個)

優秀賞
北海道清水高等学校
十勝ラテアタル
298円(税込) (1個)

賞状賞
イブコムールイオコボロ
オーブンケーキ
350円(税込) (1個)

賞状賞
北海道三笠高等学校
さっぱり! サマーの
トマトクレア
330円(税込) (1個)

お買い求めは全道のセイコーマートで! Seicomart

れ、全道の高校13校31チーム36作品の応募から一次審査で選定された10チームにより競われました。

上位入選の4作品は、9月下旬より期間限定で全道のセイコーマートで商品化・販売されました。

更に本年は、上位4作品以外の入選6作品についても、学校のある地域限定で商品化・販売を計画しております。

大会の様子は天下糖プロジェクトホームページにてご覧になれます。

シュガーセミナー インハイスクール

ハイスクールパティシエロワイヤルへの出場や将来パティシエを目指している高校生たちを対象とし、お菓子作りの基本修得、技術向上を目指すした出前講座を昨年に引き続き実施しております。



三笠高校生レストランから「三笠市地域おこし協力隊」の3名を講師に招き、てん菜から砂糖ができるまでの工程をはじめ、砂糖の基礎知識や使用方法などの講義のほか、人工甘味料と砂糖を使用したお菓子の食べ比べを実施しました。

当セミナーを受講した高校生は、普段あたり前に使用している砂糖の知らないことを学び体験するとともに、砂糖は大切な栄養源であることとを理解してくれたものと思います。

今後それぞれが工夫を凝らした使い方に取り組み、消費拡大に貢献してくれることを期待します。

本年も全道の高校から多くの開催希望があり、全道15校を対象に6月より開始予定でしたが、新型コロナウイルスによる影響のため、日程延期・変更の上順次実施しております。セミナーにおいては、昨年に続き、



シュガーセミナー

2021

砂糖には色々なパワーがありますが、正しく知って使うことで料理をよりおいしく仕上げる効果をもっています。

そこで、道内で活躍する有名シェフや料理研究家の方々が、とっておきの「砂糖の上手な使い方」をレシピ動画に収録して皆さんにお届けします。



サーモンの刺身に砂糖を使う驚きのテクニックをはじめ、砂糖の使い方次第で普段の料理がプロの料理に変身する技を紹介しています。



【配信動画】

- ・砂糖を揉みこむやわらか鶏ハム (高橋道子先生)
- ・砂糖を加えてふつくらシューシーハンバーグ (二本柳眞先生)

・砂糖の特性を生かして作る絶対美味しい肉じゃが

(田安透先生)



- ・ブルーベリーソースと克蘭ブル (渡辺彩文先生)
- ・砂糖でふわっと卵焼き (中居香織先生)
- ・砂糖使いがポイントのサーモンの和風カルパッチョ (正木和枝先生)
- ・鶏もも肉のてんさい糖ソース (古里裕之先生)
- ・グリーンカレー (大塚健斗先生)
- ・ほうれん草のおひたし (大澄かほる先生)



この他砂糖を使った調理の基本なども配信しております

- ・基本のアイシング
- ・基本のクッキー
- ・砂糖の種類と特徴、使い方 (大塚恵実子先生)

配信動画は天下糖一のホームページにてご覧になれますので、ぜひ見てください。

(<https://tenkatoiu-project.jp>)

てん菜輸入品種 検定試験調査

北海道農産協会では、高品質で収量と糖分のバランスがとれた品種並びに各種病害に抵抗性を有する品種の優良品種認定に向け、北海道立総合研究機構にてん菜輸入品種検定試験を委託し、生産力検定試験、特性検定試験並びに地域の適応性や地帯別の適品種選定の為の現地検定試験を優良品種決定の資料とするため道内各地で実施しています。

今年の検定試験につきましては、近年にない夏場の高温と干ばつの影響から各所の試験圃場において、大なり小なりの生育障害を受け、供試品種の能力を調査するには大変厳しい状況ではありましたが、各所の試験担当者の方々の精細な対応により一定の試験成績を得る事が出来ました。また、試験関係者にて各試験圃場を調査し現状を把握して参りました。本年の品種検定試験調査に当りましては、新型コロナウイルス感染症対策に則り、北海道立総合研究機構と相談し

取進めさせて頂きました。



美瑛町現地検定試験圃

1. 生産力検定試験

輸入品種検定試験（十勝農業試験場・北見農業試験場）、品種連絡試験（日本甜菜製糖株式会社・ホクレン農業協同組合連合会・北海道糖業株式会社）の5ヶ所にて各糖業者が海外より導入された品種の中から収量と糖分のバランスがとれた品種の検定を行っています。

2. 特性検定試験

海外より導入された有望系統につ

いて、各病害に対する抵抗性を調査し優良品種選定の資料としています。調査検定項目として、北見農業試



そう根病抵抗性検定試験圃

験場にて抽苔耐性・そう根病抵抗性、十勝農業試験場にて褐斑病抵抗性・根腐病抵抗性、中央農業試験場にて黒根病抵抗性の検定を実施しています。

3. 現地検定試験

海外より導入された有望系統について、地域適応性を検討し、地帯別の適品種選定の資料としています。試験実施地区は、道央地区の羊蹄

山麓の真狩村と中部として美瑛町、網走地区の沿海として斜里町の3カ所を実施しています。



斜里町現地検定試験圃

現地試験につきましては、実施地区の農業試験場と当該地区の農業改良普及センターとの連携、更に生産者並びに関係機関のご協力を頂き実施しているものであります。

てん菜輸入品種検定につきましては、生産性の向上や耐病性に優れたより良い品種により、てん菜を安定的に作付け出来るよう今後も取組んで参ります。

4. 新しい特性を持つ供試品種の紹介

① ALS障害型除草剤に抵抗性を持った品種

現状のてん菜圃場での雑草対策は、複数回の散布等により一定の効果を上げています。しかしながら、散布時期のズレや雑草が多発する圃場では除草剤の効果が十分に得られず手取り除草が必要となっています。

ALS障害型除草剤は非常に広い雑草スペクトルを持ち雑草多発圃場で十分な効果が期待できますが、この除草剤に抵抗性



除草剤効果試験：除草剤散布区と無散布区



除草剤効果試験：無散布区の雑草を抜取り

を持ち遺伝子組換えでない優良品種は存在していませんでした。

輸入品種検定試験で、供試品種が抵抗性を持つ事から発生雑草畑の除草作業面で省力化が期待出来ませんが、生産量が現行の優良品種より劣る事が確認されています。

この事からこの供試品種については、雑草が多発している直播栽培を主に品種選択メニューのひとつとして有望視されています。

② テンサイ褐斑病の抵抗性に極めて優れた供試品種

テンサイ褐斑病の防除については、複数薬剤の混用や防除間隔を短くする等で薬剤毎に限られた防除回数の中で、予防薬剤を主に発生を抑えている現状にあります。

その中で、抵抗性が「かなり



右：抵抗性「強」品種



左：供試品種

「強」の評価を得ている優良品種より、更に優れた抵抗性を持つ

供試品種が試験で確認されています。

現在、褐斑病に対する抵抗性と生産力の試験を進めており、この供試品種による、発病の低減と防除方法の改善に期待が持たれます。

てん菜研究会の開催について

7月19日(月)にグリーンテクノバンク第19回てん菜研究会(技術研究発表会・定例総会)がオンラインにて開催され、各研究機関・糖業者・生産者団体等から162名の参加がありました。

技術研究発表会では育種関連・栽培関連のほか、ドローン活用による最新の解析など13課題が発表され、昨年続くネット上での開催となりましたが、活発な質疑応答が行われておりました。

また特別講演「てん菜生産の新技術と将来への課題」により、てん菜生産現場の課題と移動式除土積込機試験に関する講演がなされ、意見交換が行われました。

令和3年(2021年)産てん菜の生産見込数量(令和3年8月20日現在)

北海道農政部 生産振興局 農産振興課

令和3年産てん菜の生産見込数量

(総合) 振興局	令和2年(2020年)産(実績)			令和3年(2021年)産(見込)			対前年比			[参考] 平均単収 ^(※)
	作付面積	ha当たり収量	生産量	作付面積	ha当たり収量	生産量	作付面積	ha当たり収量	生産量	
	(ha)	(t/ha)	(t)	(ha)	(t/ha)	(t)	(%)	(%)	(%)	(t/ha)
空知	646.26	74.7	48,291	684.66	72.0	49,000	105.9	96.4	101.5	61.79
石狩	1,223.11	70.4	86,110	1,252.75	67.0	83,900	102.4	95.2	97.4	61.23
後志	1,197.88	63.2	75,707	1,227.64	61.5	75,500	102.5	97.3	99.7	57.67
胆振	1,434.03	59.0	84,564	1,418.78	57.5	81,600	98.9	97.5	96.5	58.58
日高	44.96	57.3	2,578	41.99	55.0	2,300	93.4	95.9	89.2	57.32
渡島	154.06	53.9	8,303	147.55	58.5	8,600	95.8	108.5	103.6	50.81
檜山	332.28	57.2	18,991	341.65	53.0	18,100	102.8	92.7	95.3	58.54
上川	3,574.37	66.8	238,758	3,567.25	57.0	202,800	99.8	85.3	84.9	61.21
留萌	218.07	64.1	13,980	216.54	61.0	13,200	99.3	95.2	94.4	48.74
宗谷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オホーツク	22,745.51	70.0	1,592,110	22,854.71	68.6	1,567,400	100.5	98.0	98.5	63.02
十勝	24,773.42	69.3	1,717,044	25,343.10	69.6	1,763,000	102.3	100.4	102.7	66.05
釧路	287.50	65.5	18,839	294.76	64.8	19,100	102.5	98.9	101.4	60.56
根室	117.64	60.6	7,128	117.45	63.9	7,500	99.8	105.5	105.2	53.49
合計	56,749.09	68.9	3,912,401	57,508.83	67.7	3,892,000	101.3	98.2	99.5	63.69

※ 平均単収は、直近7か年(R2(2020)~H26(2014))のha当たり収量のうち最高、最低を除く5か年分の平均。

10月20日に令和3年産てん菜の生産見込数量(8月20日現在)が北海道農政部生産振興局農産振興課より発表されました。
 本年の現在までの生育等概略は次のとおりです。

令和3年産てん菜の作付面積

作付面積は57,509haとなり、前年の56,749haを760ha上回りました。

てん菜の生育状況

高温による干ばつなどが見られる地域がありましたが、病害虫発生は少なく経過しました。

令和3年産てん菜生産見込数量

全道のha当たり収量見込みは67.7トンとなっており生産量見込みは389万2000トンとなっております。

日本甜菜製糖株式会社

芽室製糖所 10月10日

美幌製糖所 10月10日

士別製糖所 10月5日

ホクレン農業協同組合連合会

中斜里製糖工場 10月10日

清水製糖工場 10月16日
 北海道糖業株式会社
 北見製糖所 10月14日
 道南製糖所 10月15日
 本別製糖所 10月12日

協会の動き

9月~11月

- ・品種試験及びびそう根病現地調査 (9月22~29日)
- ・糖分測定センター操業前点検 (9月21・22・29日)
- ・全道6糖分測定センター
- ・第2回審議委員会
- ・第2回理事会 (10月26日)
- ・糖分測定センター立入点検 (受入期間中2回実施予定)
- ・全道6糖分測定センター